

## 秀麗会ゴルフコンペ参加の皆さまへ

秀麗会ゴルフ部長 白鳥 英之

2009年以降の「秀麗会ゴルフコンペ」は、各自の持ちハンデで競技を行います。  
これは、どの方にも優勝のチャンスがあるようにということで、08年総会にて決められたものです。  
毎年スタートハンデは、前年の秀麗会ゴルフコンペの「年間平均スコア」から算定してあります。  
なお、前年に参加がなく持ちハンデがない方は、ご優待ハンデで参加できます。

\*\*\*\*\*

### 【秀麗会コンペ持ちハンデの算定方法】

1 その年のスタートハンデは前年の出場回数に応じたベストスコアをピックアップし、その平均をもとに算定する。

計算式は、以下の通りである。(平均スコア-72)×0.96 ハンデは小数第1位までとする。

2 優勝者・準優勝者は、持ちハンデを-10%し、次回の持ちハンデとする。

ただし、ネットアンダーの優勝者・準優勝者は、ネットアンダー分の60%を加算してハンデを減らす。

例 ハンデ35.5の「X氏」が、グロス99、ネット63.5(-8.5)で優勝した場合

①  $35.5 \times 0.9 = 31.95$

② ネットアンダー「-8.5」ですので、 $8.5 \times 0.6 = 5.1$ 分を、①より減算する。

③  $31.95 - 5.1 = 26.85$  小数第1位までということで、次回のハンデは **26.9**

3 3位以下の者でネットアンダー者がいた場合は、ネットアンダー分の60%分を減らす。

4 ネットで10オーバー以上(通常ネット82以上)のスコアの者がいた場合は、その出た分の60%のハンデを増やす。

例 ハンデ27.1の「Y氏」が、グロス117、ネット89.9の場合。

① 出た分  $89.9 - 82 = 7.9$

②  $7.9 \times 0.6 = 4.74$ を増やすので、 $27.1 + 4.74 = 31.84$  次回のハンデは「**31.4**」

5 前年に参加実績がなく持ちハンデのない参加者のハンデは、以下の通りとする。

**男性参加者 24 女性参加者 36**

6 ハンデの上限を次のように設定する。男性:36 女性:48

6 特に必要が生じた場合は、会長・事務局・ハンデキャップ委員で協議する。

7 一年間このハンデキャップ委員会のハンデ運用案で競技を行う。

次年度は年間平均スコアから再度計算し直す。

\*\*\*\*\*

### <附則>

(1) 同ネットになった場合には、持ちハンデの少ない方を優勝とする。準優勝も同様。

(2) ホタル賞が同ネットになった場合には、持ちハンデの多い方をホタル賞とする。

(3) ベスグロが同スコアになった場合には、ハンデの多い方の方をベスグロとする。

**削除 (4) イーグル賞 積立金より3,000円。ホールインワン・アルバトロス達成者は参加者より、祝い金をいただける。(5,000円) 削除**

秀麗会ハンデキャップ管理委員@加藤 和幸

2008年 12月 6日 制定

2009年 4月25日 運用開始

2010年 12月 4日 改訂

2011年 12月 3日 改訂

2015年 12月 5日 改訂

2016年 12月 3日 改訂

2017年 12月 1日 改訂